

中村正直 （本名から） 儒者、英學者、文學博士。天保二年五月、十六日江戸生れ。明治二十四年六月七日歿（八三一九一）。幼名釤太郎、敬輔、通稱敬太郎。號敬宇、敬宇學人、敬齋、梧山、無思散人、無見陳人、無所爭齋、超然樓、中村敬宇、中郎敬宇。昌平坂學問所、小學び、安政二年教授、文久二年幕府儒官、慶應二年イギリスに渡る。四年に歸國し靜岡學問所教授、明治五年大藏省出仕。翌年私塾同人社を開き、明治六年、加はる。のち東京大學教授、元老院議官、貴族院議員等歴任。著譯書『西洋雜纂』（中村敬宇著、第一集・明治七年二月、第二集・九年二月同人社藏板）、『愛敬餘唱』（中村敬宇著、校、大藏文古編、明治九年四月珊瑚閣）、斯邁爾斯著『政治國之王之編』（内題「中國志士編」原名自付譯）（譯、明治十年一月七書屋藏板）、『敬宇文』全一冊（柳澤信太編、明治十二年一月高橋金牛郎出版）、『内外大家論譯叢集』（合著・片岡綱紀編、明治十二年二月五日出版舎・中山市兵衛出版）、『明治八大家文鈔』全二冊（合著・岡文一編、明治十二年四月、十五日中山市兵衛出版）、『明治八大家文』全二冊（中村敬宇名、合著・松村操實評批點、明治十四年五月十五日（誠堂）、丁鱗良著『矢道溯原』（訓點、明治十四年六月倫敦聖教書類會社）、『敬宇先生詩文偶評』（松村操編、明治十四年十月二十日（鹿屋誠刊）、鳥尾川山點註『勵莊先生詩譜』（齒磨彌紀合評、明治十五年一月市川榮山刊、河海堂）、エス・ジイ、タクナレン著『舊約聖書歴史』（榆闇、明治十七年倫敦聖教書類會社）、『大眾實地演說筆記』、上卷（合著、明治二十年六月一日内山鶴太郎編刊、都改進堂・鶴齋刊）、『現今演說

『論集』（合著・柳涼政登編、明治）十一年八月董立堂「講談演説集」）、
 『大家實地演説集』（合著・櫻井鑑造編、明治）十一年二月、『江戸川
 傳刊』、正文堂發児）、『報償論』（明治）十一年九月十二日初刊）、
 斯邁爾斯著『正曲國立之編』（原名貢助論）』（譯、明治）十七年七月
 十九日博文館、再刊、大正四年一月十八日博文館）、『品行論』（中村
 敬孚著、譯、再版、明治）十九年八月、『八尾商店』）、『少年訓』
 （合著・山縣悌二郎編、第壹集・明治）二十二年八月十九日、第1集、
 十月五日内外出版協會）、斯邁爾斯著『西國立之編』（原名貢助論・上
 卷）（譯・共同出版株式會社總經理部編、明治四十）年五月一日共同出
 版株式會社「公民文庫」）、『敬孚論集』全二冊（博文館編、大正
 十五年十一月五日敬孚論集刊行發行所）、入江寅次著『西國立之編』
 （譯、柳田泉松訂、昭和十二年七月十五日富士房「富山房百科文庫」）
 等。

文献、石井新堂著『自助的人物之典型』中村正直翁』（明治四十）年一月十五日成
 功雜誌社）等。